

貸借対照表

(平成26年12月31日現在)

(金額単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	994,899	固定負債	359,510
有形固定資産	933,191	長期借入金	137,345
供給設備	902,444	未払高度化資金	89,580
業務設備	27,932	未払協調融資金	21,834
建設仮勘定	2,814	長期未払金	16,680
無形固定資産	7,855	退職給付引当金	13,400
諸利用権	7,855	ガスホルダー修繕引当金	4,390
投資その他の資産	53,851	ガスメーター修繕引当金	55,281
出資金	2,200	経年管撤去引当金	21,000
高度化資金差入保証金	16,977	流動負債	346,002
繰延税金資産	33,233	1年以内に期限到来の固定負債	78,079
その他投資	1,441	買掛金	16,665
流動資産	224,170	短期借入金	120,000
現金及び預金	59,612	未払金	35,175
受取手形	2,786	未払費用	27,338
売掛金	141,026	未払法人税等	7,344
製品	1,462	預り金	6,242
貯蔵品	10,542	関係会社短期債務	55,156
高度化資金前払償還金	3,588	負債合計	705,513
繰延税金資産	5,073	純資産の部	
その他流動資産	1,206	株主資本	513,556
貸倒引当金	△1,127	資本金	60,000
資産合計	1,219,070	利益剰余金	453,556
		利益準備金	15,000
		その他利益剰余金	438,556
		別途積立金	358,000
		繰越利益剰余金	80,556
		純資産合計	513,556
		負債及び純資産合計	1,219,070

個別注記表

〔平成26年 1月 1日から〕
〔平成26年12月31日まで〕

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品・貯蔵品……………先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法)

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物・構築物……………定額法

導管・機械装置・メーター・器具備品…定率法

無形固定資産

諸利用権……………定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、税法基準により回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、自己都合による期末要支給額及び外部積立資産の見込額に基づき計上しております。

ガスホルダー修繕引当金…ガスホルダーの定期修繕の支出に備えるため、次回修繕見積額を次回修繕までの期間に配分して計上しております。

ガスメーター修繕引当金…ガスメーターの定期交換の支出に備えるため、次回交換見積額を次回交換までの期間に配分して計上しております。

経年管撤去引当金……………経年管撤去の支出に備えるため、撤去費用の見積額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……………税抜方式を採用しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額…………… 2,795,835 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権・債務

金銭債務

短期債務…………… 55,156 千円

3. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額…………… 42,796 円

1株当たり当期純利益…………… 737 円

4. 当期純損益金額

当期純利益…………… 8,853 千円

5. 重要な後発事象

該当事項はありません。

6. その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。